

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	LA120	科目名	キャリアサポートⅡ	担当者名	菅原 文子(キャリア支援部)
授業の概要	進路やキャリアプランを踏まえ、知識の習得や実践的な学習をととして、キャリアアップのスキルを身につける。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身のキャリアについて、自ら主体となって考え実現していく力を身につける。 ・社会の変化に対応し、思考力、判断力、表現力を身につける。 				
DPの観点	⑤社会性(30) ⑥専門知識・技能(30) ⑨主体性(40)				
授業時間外学修(予習・復習)	「キャリア支援ハンドブック」により、ビジネスマナー等を30分程度事前学習する。				
フィードバックの方法	提出された課題を次の授業で返却し、主な内容に対してコメントをする。				
単位認定の要件	出席と課題提出。				
評価の方法・割合(%)	出席30%、毎回の課題提出とその内容評価70%。				
履修上の注意事項	パワーポイントを使用して授業を行う。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	
1			就職ガイダンス:就職活動スケジュールを知る	⑤⑥⑨	講義
2			自己分析の実践 自己PRの伝え方	⑤⑥⑨	講義・課題提出
3			履歴書の書き方～面接・GDのポイントについて	⑤⑥⑨	講義・課題提出
4			ゲスト講話	⑤⑥⑨	講義・課題提出
5			PROG受検	⑤⑥⑨	講義・課題提出
6			PROG解説	⑤⑥⑨	講義・課題提出
7			模擬面接①専攻・コースごとの実施)	⑤⑥⑨	講義・課題提出
8			ゲスト講話	⑤⑥⑨	講義・課題提出
9			ゲスト講話	⑤⑥⑨	講義・課題提出
10			模擬面接②専攻・コースごとの実施)	⑤⑥⑨	講義・課題提出
11			卒業生からの講話	⑤⑥⑨	講義・課題提出
12			自自ネスマナーと社会人基礎力向上に向けて	⑤⑥⑨	講義・課題提出
13			ハラスメントに関する全学指導	⑤⑥⑨	講義・課題提出
14			卒業後の社会人生活について考える	⑤⑥⑨	講義・課題提出
15			礼状の作成・大学への各種提出書類の説明	⑤⑥⑨	講義・課題提出
期末試験			なし		

使用テキスト	短大教材「キャリア支援ハンドブック」
参考文献 参考URL	「『働くこと』と『労働法』」厚生労働省 (https://www.check-roudou.mhlw.go.jp/daigakumukeshiryuu/index.html)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

10の観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--